Microsoft Office Outlook 2016 での設定(設定確認)

□ 手順 1

Outlook を起動し、タブの "ファイル" をクリックし、"アカウント設定"リ

スト内の "アカウント設定(A)…" をクリックします。



メールタブ内のリストから確認を行うアカウントを選択して"修復(R)…"をク

リックします。



🔱 手順 3

"詳細オプション"から"自分で自分のアカウントを手動で設定"にチェックを入



れ、"修復"をクリックします。

🔱 手順 4

電子メールアカウント設定画面です。各項目に入力して設定します。設定を確

認後"修復"をクリックします。

	×	
POP アカウントの設定		
xxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp		
受信v-lu A		
ユーザー名 xxxxxxxのnx ttn ne in		
/27-F ******		
マ パフワードを保存する		
サーバー pop.ttn.ne.ip	ポート 110	
□ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必	要 **>	
2キュリティで保護されたバスワート認証(SPA) でのログ	フォンか必要	
送信メール ¥		
*1-=-		
前に戻る	修復	
	×	
POPアカリントの設定		
POP アカウントの設定 xxxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp		
POP アカワシアの設定 xxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp		
POP アカワントの設た xxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール マ		
POP アカワクトの設定 xxxxxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール マ 送信メール マ	#−► 507	
POP アカワクトの設定 xxxxxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール ~ 送信メール ~ サーバー smtp.ttn.ne.jp	ポート 587	
POP アカワクトの設定 xxxxxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール マ 送信メール ヘ サーバー smtp.ttn.ne.jp 暗号化方法 なし マ	ポート 587	
POP アカワシアの設定 xxxxxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール ~ 送信メール ~ サーバー smtp.ttn.ne.jp 暗号化方法 なし サーバーのタイムアウト	ボート 587	
POP アカワクトの設定 xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	ポート 587 587	
POP アガリントの設定 xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	ポート 587 ガンが必要	
POP アガリシトの設定 xxxxxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール × 送信メール × サーバー smtp.ttn.ne.jp 暗号化方法 なし ▼ サーバーのタイムアウト → 1分 2+2リティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのロイ ビ 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です ⑥ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する	ボート 587 ジオンが必要	
POP アカワクトの設定 xxxxxxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール × 送信メール × サーバー smtp.ttn.ne.jp 暗号化方法 なし ▼ サーバーのタイムアウト → 1分 □ zキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログ 図 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です ● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する ○ ユーザー名とパスワードを使用してログオン ○ メールを注信する前に受信メール サーバーにログ	ポート 587 7オンが必要	
PDP アガリントの設定 xxxxxxxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール × 送信メール × サーバー smtp.ttn.ne.jp 暗号化方法 なし ▼ サーバーのタイムアウト → 1分 □ 2キュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログ 図 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です ③ 送信 メール サーバーと同じ設定を使用する ○ ユーザー名とパスワードを使用してログオン ○ メールを送信する前に受信メール サーバーにログ:	ポート 587 ガンが必要 オンする	
POP アルリントの設定 xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	ボート 587 ガオンが必要 オンする	
POP アガリントの設定 xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	ポート 587 ウオンが必要 オンする	
POP アルリントの設定 xxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール × 送信メール × サーバー smtp.ttn.ne.jp 暗号化方法 なし ▼ サーバーのタイムアウト → 1分 □ zキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのロパ ビ 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です ● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する □ ユーザー名とパスワードを使用してログオン ○ メールを送信する前に受信メール サーバーにログ:	ボート 587 ジオンが必要 オンする	
POP アルリントの設定 xxxxxxxxxx(@nx.ttn.ne.jp 受信メール × 送信メール × サーバー smtp.ttn.ne.jp 暗号化方法 なし ▼ サーバーのタイムアウト → 1分 □ zキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのロパ □ オーバーのタイムアウト → 1分 □ zキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのロパ □ メールを送信する前に受信メール サーバーにログ: 前に戻る	ボート 587 ガインが必要 オンする	
POP アガリントの設定 xxxxxxxxxxxx@nx.ttn.ne.jp 受信メール × 送信メール × サーバー smtp.ttn.ne.jp 暗号化方法 なし ▼ サーバーのタイムアウト → 1分 □ 2キュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログ ご 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です ② 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です ③ 送信メール サーバーと同じ設定を使用する ○ ユーザー名とパスワードを使用してログオン ○ メールを送信する前に受信メール サーバーにログ; 前に戻る	ボート 587 ガインが必要 オンする	

受信メール	
ユーザー名	電子メールアドレスを入力
パスワード	メールパスワードを入力
サーバー	受信用サーバーを入力「pop.ttn.ne.jp」
ポート	「110」を入力
このサーバー…	チェックを外す
セキュリティ・・・	チェックを外す
送信メール	
サーバー	送信用サーバーを入力「smtp.ttn.ne.jp」
ポート	「587」を入力
暗号化方法	なし
セキュリティで…	チェックを外す
送信(SMTP)サーバーには…	チェックを入れる
受信メールサーバーと同じ設定…	チェックを入れる

🔱 手順 5

正常に修復されたら、"完了"をクリックして終了です。

Outlook		
アカウントが正常に修復され	ほした	
	л .]	